

寄付金 趣意書



2013年7月設立

NPO 法人がんと暮らしを考える会 設立の趣旨

がんと暮らしを考える会は 2011 年に事例検討会を行ったのがその活動のはじまりです。当時の背景として医療費が高騰しはじめ、治療薬の進歩に伴い生存・治療期間が延長したこと、公的制度の広報が不徹底であったことなどがあげられます。

その一方で各種学会や団体活動においては、このような問題に関する優先順位は低く、実際に支援の手が各患者に届くような具体性のあるものは見られませんでした。そのため活動の目的としては、次のよう目標を掲げました。

- ・ 経済的に困っているがん患者さんの支援方法を議論する場を作る
- ・ 問題提起と共に問題解決まで行う
- ・ 医療従事者が信頼できる関連制度の専門家を取りまとめる
- ・ その専門家が集まり共に医療について学ぶ

2011 年から専門家を集めがん患者の事例検討を経て、2012 年までにがん患者さんが利用できる制度を体系的にまとめました。次に体系的な制度情報を誰もが簡単に WEB で抽出できるようシステムを構築することにしました。

また直接がん患者の悩みごとに専門家が答えてほしいという、がん診療連携拠点病院のスタッフの要請に応えるかたちで相談会の企画を進めることになりました。

このような 2 つの事業を管理・運営していくにあたって 2013 年 7 月に NPO 法人化するにいたりしました。

2022 年 9 月 14 日

NPO 法人がんと暮らしを考える会
理事長 賢見 卓也

がんと暮らしを考える会 活動概要

NPO 法人がんと暮らしを考える会の主な活動は、次の3つです。

- **がん制度ドック** <https://www.ganseido.com/> の管理・運営
がん患者の体調、治療状況、職業や各種保険の加入状況に合わせて利用できる可能性のある制度を抽出するサイトです。 公的制度、民間保険、各種コラム（就労問題、派遣社員、離婚など）など制度の取りこぼしを防ぎ、制度利用の指針を学ぶことができます。
年間約8万件のページビューがあり、医療機関・自治体のホームページからもリンクされ信頼性の高いサイトとして紹介されています。
- **お金と仕事の相談事業**
がん診療連携拠点病院など11施設において、社会保険労務士・ファイナンシャルプランナーによるお金と仕事の相談会を行っています。通院治療において患者さんが直面している、職場での問題（復職の方法・退職の心配など）や経済的な問題（住宅ローン、教育資金、収入低下による家計の不安など）などの解決のためのご相談を受けています。
患者さんの不安を軽減できるよう病院の業務委託として医療従事者の皆様と協力しながら運営しています。
- **専門家の教育、研鑽**
がん患者を具体的に制度・法律の面から支援する専門家（社会保険労務士、ファイナンシャルプランナー、税理士、弁護士など）に対して教育・研鑽の場を設けています。
がん医療、がん患者とのコミュニケーション、医療に関する制度、倫理など、職種を問わず共通の概念・理念を構築しています。これは会員・非会員を問わず学びの場となるよう提供しています。

主な活動

- ・事例検討会（相談員ミーティング：隔月）
- ・学習会（定期会：4回/年）
- ・全国集会（がんと暮らしの全国フォーラム：1回/年）
- ・相談員実践教育（オブザーバー制度：2病院 相談の場に入って見学）
- ・相談員実践（トライアル制度：1施設 実際に相談を受け研鑽します）

1. 募集概要

ご寄付のかたちは次の3つ。

①企業や団体から「がん制度ドック」に関連したご寄付

「がん制度ドック」活動に賛同された企業・団体様からのご寄付が可能です。

「がん制度ドック」ポスター資材を提供することができます。

②3 コインサポーター

主に個人の方から月々300円のご寄付が可能です。

クレジットカードが必要になります。

③其他のご寄付

用途を限定しないNPO活動応援のためのご寄付が可能です。

2. 寄付金の使途

お預かりした寄付金は、がん患者さんに制度情報が確実に届けられることを目的とした次の内容に使用いたします。

①企業や団体から「がん制度ドック」に関連したご寄付

- ・サイトのメンテナンス・更新費用
- ・ポスターやカードなどの資材を病院向けに無料配布するための費用
- ・がん制度大学など動画を通じたコンテンツ作成・管理費
- ・その他、NPOの運営にかかわる経費として

②3 コインサポーター

- ・「がん制度大学」「がん制度ドック」に関連したコンテンツの作成・管理費
- ・情報提供を希望するがん患者・ご家族向けの情報発信に関する管理費用
- ・その他、NPOの運営にかかわる経費として

③其他のご寄付

- ・ボランティア活動、無償活動に関連する経費
(啓発イベントにおけるブース運営、患者団体向け資材提供など)
- ・統計情報に関する経費
(「がんと暮らしの白書」 <https://www.gankura.org/aboutus/data/>)
- ・全国フォーラムの運営に関連した経費
- ・その他、NPOの運営にかかわる経費として

3. 寄付金のお手続き

①企業や団体からのご寄付

<https://www.gankura.org/donation/poster-card/>

がんと暮らしを考える会 HP > がん制度ドックの活用
「がん制度ドック」活用に関連したご寄付ができます。

- ・企業名・メールアドレス等の入力を先に行います
- ・サイト内のカートから必要な資材のお申込み
- ・住所・メールアドレス・メッセージの入力
- ・ペイパルからのクレジットカード決済、あるいは銀行振込を選択できます。



②3 コインサポーター

<https://www.ganseido.com/donate/>

がん制度ドック HP > ご寄付について

- ・ペイパルからのクレジットカード決済



③その他のご寄付

<https://www.gankura.org/donation/>

がんと暮らしを考える会 HP > ご支援

一口 1000 円・5000 円・1 万円・5 万円の単位で選択できます。

- ・サイト内のカートからお申込み
- ・住所・メールアドレス・メッセージの入力
- ・ペイパルからのクレジットカード決済、あるいは銀行振込を選択できます。



4. お問い合わせ

NPO 法人がんと暮らしを考える会

事務局 info2021@gan-kura.net

理事長 賢見卓也 kemmi@gan-kura.net

〒108-0074 東京都港区高輪 1-4-8-1307

一人でも多くのがん患者さんに経済的な問題の解決方法を届けられるよう
皆様のご厚意を大切に活用させていただきます。